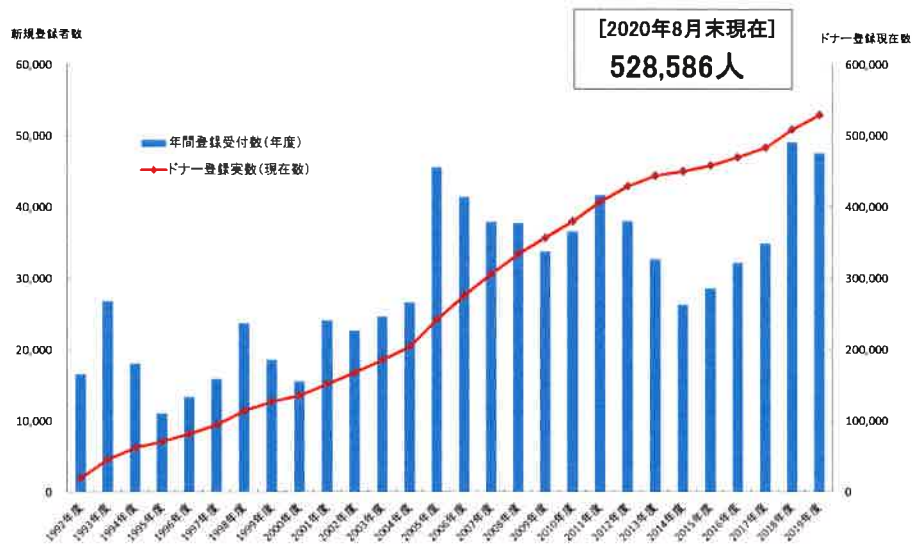
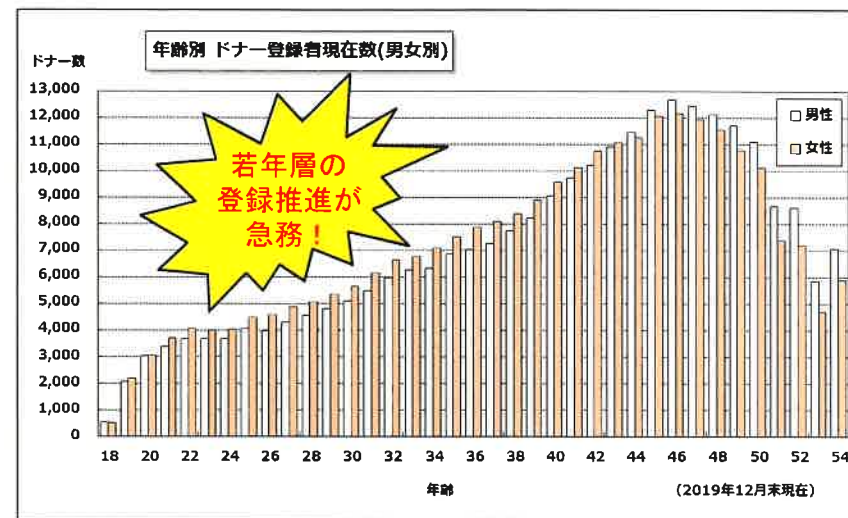


ドナー登録者数の推移



年齢別・男女別ドナー登録者数

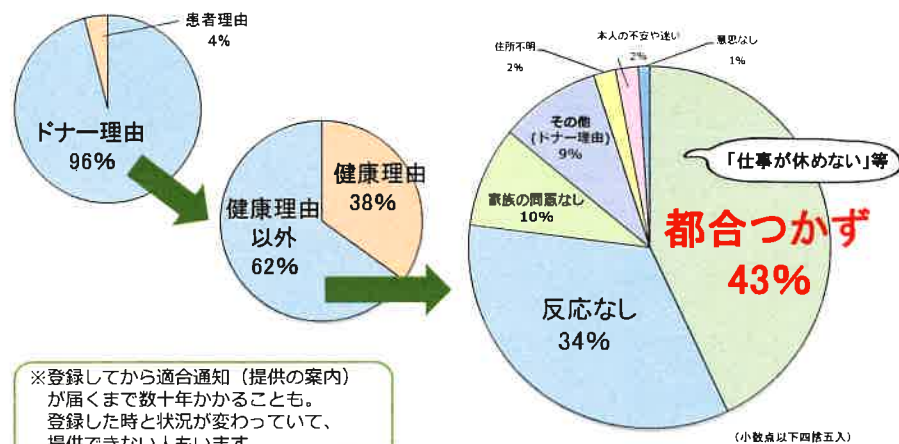


出典: 日本赤十字社/造血幹細胞移植情報サービス

応諾率はなぜ低いのか

2019年度コーディネート開始件数 25,089件

しかし、初期段階で14,767件終了(約59%)



※登録してから適合通知(提供の案内)が届くまで数十年かかることも。登録した時と状況が変わっていて、提供できない人もいます。

ドナー休暇制度の役割

ドナーが提供するには、検査や面談・入院等で
10日程度の日数が必要



その日数を勤務先の就業規則において、特別休暇の1つとして認めるのが「ドナー休暇制度」



ドナーの心理的・肉体的な負担の軽減につながる

↑公益財団法人 日本骨髄バンク HP より抜粋

■ 提供ドナーへ助成を行っている自治体： 全国43都府県 718自治体

※2020年8月14日現在

・政令指定都市

助成制度の有無	都市	人口
×	札幌市	1,952,356
○	仙台市	1,082,159
○	さいたま市	1,263,979
○	千葉市	971,882
○	川崎市	1,475,213
○	相模原市	720,780
○	横浜市	3,724,844
○	新潟市	810,157
○	静岡市	704,989
×	浜松市	797,980
○	名古屋市	2,295,638
○	京都市	1,475,183
×	大阪市	2,691,185
○	堺市	839,310
×	神戸市	1,537,272
○	岡山市	719,474
○	広島市	1,194,034
○	北九州市	961,286
○	福岡市	1,538,681
○	熊本市	740,822

・静岡県

磐田市
静岡市
清水町
富士市
富士宮市
三島市

・政令指定都市の中で**助成制度を導入していないのは4市のみ**

・静岡県内で見ると西部地域の遅れが目立つ

→浜松市が**西部地域を牽引**する必要があるのでは